



朝風

北海道天塩高等学校
学校だより 第2号
令和3年9月1日発行

第67回 天塩高校学校祭 ～インスタライブ配信も。

コロナ禍の中で学校祭が各地で中止や延期の措置が取られている中、本校は5月にアンケートを取ったところ、ほぼすべての生徒が実施を望んでいることが分かり、生徒会が中心となって、新型コロナウイルスの感染拡大防止の対策を取ったうえで実施できるかどうかを検討しながら計画し、「新1年生に学校祭を体感してほしい」、「3年生には最後となる学校祭を味わい尽くしてほしい」、そんな想いが形となって、7月の実現にこぎつけました。

とはいえ、例年と違って、さまざまな制限がある中で実施する必要があり、その過程で外部からの来客や食品を扱う出店も無しとなってしまいました。その代わりにインスタグラムを通してライブ配信を実施しました。初めての試みでしたが、無事にライブ配信を実施できました。このように、これまでに前例のない空前絶後の状況の中でさまざまな創意工夫を凝らしながらの開催となりました。そうした中で生徒会が中心となって学校祭の新しい方向性を示すことができました。

また、学校祭を開催できたのは、学校祭当日にお手伝いとして参加された保護者の方々をはじめ、さまざまな方々のご協力、ご支援があったおかげです。そのおかげで無事に成功裏に終わることができました。



部活動報告

男子バレー部

この4月より男子バレーボール部の顧問となりました、保健体育科の池内浩介と申します。部員の保護者の皆様には日頃より部の活動にご支援やご声援を賜り、ありがとうございます。この場をお借りしてお礼申し上げます。

さて、チームは5月末に行われた高体連名寄支部予選において見事優勝、全道大会に出場することができました。これまで公式戦で勝利したことがなかったチームが一気に2勝することができたのです。

そのときの選手たち（特に3年生）の喜び様は、オリンピックで金メダルを取った選手を見ている以上の感動でした。3年生には「ほぼ全員が初心者で公式戦初出場という選手もいる中、これだけの結果を出すことができた」という事実を自信にして、今後の人生においても積極的にチャレンジしていった欲しいと思います。

1、2年生は部員が2名と前途多難ですが、彼らも3年生の背中を追って、自分を信じ、夢と希望を持って、頑張っています。今後とも応援よろしくお願ひいたします。

女子バレー部

3年生の皆さん、本当にお疲れ様でした。今の3年生は新型コロナでの臨時休校、初めての顧問で手際が悪い桔原の指導など、さまざまな面で皆さんには我慢させ、迷惑をかけました。ただ、そんな中でもみなさんが、一球一球に全力で喜び、チームを盛り上げ、強豪校にも立ち向うその姿は、本当に頼もしかったです。特に、2月の新人戦全道大会でのベスト4相手にフルセットの激闘をはじめ、地区予選では毎度の優勝、全道大会出場の常連になったのは3年生の力そのものです。

3年生の引退は寂しい限りですが、目に焼き付けた3年生の姿を忘れず、次の1・2年生と一緒に天塩高校女子バレーボール部を盛り上げていきたいと思ひます。3年生のみなさんも一人ひとりのその負けん気と根性といった強みを次のステージでも活かし活躍できるよう、頑張ってください。

最後になりましたが、天塩高校女子バレーボール部の活動に際しまして、保護者の皆様には日頃よりご理解ご協力を賜り、本当にお礼申し上げます。今後とも、よろしくお願ひいたします。

弓道部

思えば引退した3年生に常に部活動をひっぱってもらっていたと思ひます。

代替わりした2年生の後半はやや不安があったものの、先輩として試合内容で後輩たちに語るのはもちろん、部活動の物品購入計画を相談したり、新入生の指導をしたり、さまざまな場面で任せて安心の3年生になってくれた。

今年度は実施ができた高体連では、「団体戦全道出場」という目標は達成されなかったものの、女子個人戦で全道に出場することができた。全道大会は予選から皆中するものが複数人いるレベルの争いだった。全道の生徒や会場の雰囲気など経験できたことは必ずこれからの糧になるだろうし、後輩も先輩の背中を見て上を目指して欲しい。

弓道部を支えてくださっている保護者の方、競技関係者、町の補助などがあって部活動の運営がなっています。この場をお借りして改めて感謝申し上げます。

野球部

まずは部員3名・マネージャー2名、3年間の活動お疲れ様でした。部員は非常に個性的でまとめるのが大変でしたが楽しく活動できました。マネージャーはいつも部員のサポートを率先して行ってこれ本当に感謝しています。

さて、この3年間で「1年春準優勝・2年秋準優勝・3年春準優勝」と3度も輝かしい成績を収めることができました。ただ全員が小中レギュラーという訳でなく高校から必死に食らいつき努力した結果だと考えると感慨深いです。担任の学年の野球部員ということもあり私自身熱が入りすぎて空回りしてうまくいかない時期もありました。また、コロナ禍で思うように活動もできなく難しい3年間で苦慮したと思ひます。ただ後輩も含めて初心者がいたり、連合での活動であったりと多くの壁を乗り越えて成長した成果は天塩高校野球部でしか学べなかったことだと思ひます。それを今後の人生に生かしてください。休日の度に送迎を快く引き受けてくださる保護者の方々への感謝も忘れずにこれからは進路実現し、恩返しする立場として活躍する姿を楽しみにしています。

夏休み恒例！ 天高 CAMP 報告

部活動、学校祭も終わり本格的に始まった受験勉強です。夏を制する者は受験を制する。本校ではコロナ禍もあり合宿での講習とはいきませんでした。朝から夕方までびっしり講習の形で実施ができております。生徒の声に耳を傾けると「暑い、難しい」など苦慮している姿が見受けられます。ただ何事もすぐはうまくいきません。何度も試行錯誤していき少しずつわかるようになるものです。成長は2次関数の曲線です。今はなかなか向上しませんが粘り強く継続することが飛躍への条件です。模試の結果などを受けて心が折れることもあるかと思ひますが、そんなときは今いる仲間と協力しましょう。一人では乗り越えられないものも仲間と助け合い協力することで道は拓けます。今回の天高 CAMPを通じて学力・最短経路の勉強方法だけでなく仲間との結束力を身につけて受験に挑みましょう。暑い中、生徒のために講習をしてくださった先生方には感謝の限りです。今後とも講習等よろしくお願ひいたします。

